

誰もが誰かのサンタになれる。



# H<sub>2</sub>Oサンタ

チャリティー活動報告



## ラストワンマイル

私が気になって仕方がないことのひとつに「荷物はいつ届くのかな?」があります。みなさんも配送物の到着に気を揉まれたご経験はありませんか? 最寄りの配達所から届け先まで“ラストワンマイル”と言います。実際の距離ではなく物流の最後の区間のことです。最後のあと少し、というイメージですね。

NPOのご紹介インタビューイベントで“ラストワンマイル”の大切さを痛感した出来事がありました。ある方が「そんなことが子どもたちに起こっているとは知らず、今初めて聞いて心が動きました」と言われ、ボランティアに登録されました。他にも「私たち家族を助けてくれる団体(病気のこどものきょうだい支援など)が世の中にこんなにあるなんて知りませんでした」と難病のお子様の看病が生活の中心で、そのきょうだいをあまりかまっていられないママが涙ながらに言われました。

届けば誰かのためになる情報の“ラストワンマイル”を乗り越えるために、みなさまのお力を必要としています。H2Oサンタがお手伝いしている社会貢献団体のことをSNSはもちろんのこと、様々な場面で話題にいただき、それを聞いた方がまた他のどなたかに…。

“情報”は人の温もりを運びながら必要な方に届いて、その方の生きる糧となるでしょう。

H2Oサンタの合言葉は「誰もが誰かのサンタになれる。」です。ご支援よろしく申し上げます。



一般財団法人H2Oサンタ  
事務局長 外間孝次

## 小児病棟へ 笑顔をお届けする“クリニックラウン”

クリニックラウンとは『クリニック(病院)とクラウン(道化師)を合わせた造語』

H2Oサンタは、こどもを取り巻く問題の現状把握のため、定期的にこども支援の現場を訪ね、専門家や社会貢献団体の取材を行っています。今回は、小児病棟へクリニックラウンを派遣し、治療のために入院しているこどもたちが笑顔になる環境づくりを行っている、認定NPO法人日本クリニックラウン協会で現場の生の声を伺いました。

取材・レポート：H2Oサンタ事務局長 外間孝次



治療のために長期間入院しているこどもたちは、不安を抱えながら、保護者、友達と離れてひとりで過ごす寂しさを感じる事が多くなります。また、病気になった自分のことを責めてしまい、おりこうにしているといけないう気持ちから、無邪気にこどもらしく振る舞えなくなってしまうことも。

認定NPO法人日本クリニックラウン協会は、クリニックラウンを小児病棟に派遣し、こどもたちがクリニックラウンと遊ぶこ

とで、生きる力を強め、笑顔になれる環境をつくる活動を行っています。しかし、その訪問活動はコロナ禍により、大きく変更せざるを得ない状況になりました。現在は、対面ではなく、webを中心とした活動にシフト。webならではの特性を生かして各地の多くのこどもたちと楽しい時間を過ごしています。そして、工夫を凝らした演出を取り入れるなど、こどもたちをもっとワクワクさせようと日々奮闘されています。

## 闘病中の子どもたちに笑顔を オランダの事例をお手本に団体を設立



2005年に設立された認定NPO法人日本クリクラウン協会の、クリクラウン(臨床道化師)第1期生として活動に携わり、現在は事務局長を務める熊谷恵利子さんに活動内容をお伺いし、小児病棟へのweb訪問の様子を見学させていただきました。

### ● クリクラウンとは？

クリニック(病院)とクラウン(道化師)を合わせた造語で、臨床道化師とも言われます。赤い鼻を着けて入院・療養中の子どもたちに定期的に会いに行き、一緒に遊ぶことで、子どもたちがこどもらしくいられる“こども時間”を過ごせるように活動しています。設立から2023年3月までに、延べ約11万人に“こども時間”を届けました。

現在、認定クリクラウンは33名。プロの道化師・保育士・看護師・会社員・主婦など、様々な立場の方が活動しています。多様なメンバーが集まることで、多彩なアイデアを生み出せることが私たちの強みです。

### ● 活動を始めたきっかけは。

2004年、オランダ総領事館文化プログラムとして、クリクラウンが職



業として存在する「クリクラウンオランダ財団」の活動が日本で紹介されました。オランダの小児病棟では当たり前のようにクリクラウンが導入されていて、活動が重視されていることを知りました。「日本の医療技術は高度なのに無機質ではないか」そう感じた総領事館のオランダ人職員の働きかけで、オランダからクリクラウンを招いたワークショップが開催され、日本でもクラウンを育成・派遣する組織を立ち上げることになりました。

## webでもたくさんの子どもたちと つながっています



### ● コロナ禍で状況は変わりましたか？

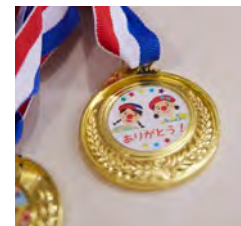
2020年2月末から病棟への訪問を中止しましたが、家族でさえ面会が難しくなった今だからこそこども時間を届ける必要性があると感じ、翌3月から“クリクラウンweb事業”を立ち上げました。ビデオ通話を使って出会いや遊びを提供する病棟へのweb訪問や、SNSでの動画・ライブ配信がメインです。タブレットやWi-Fi環境がない小児病棟へは、機器の貸し出しも行っています。



病棟へのweb訪問をリアルタイムで見学



参加する一人ひとりの名前を呼び、『宝探しの大冒険』がスタート。子どもたちが宝の地図を読んでクリクラウンに指示を出したり、ピンチを助けたり大盛り上がり。発見した宝箱をクリクラウンが投げると、画面の向こうで病院スタッフがキャッチするイリュージョンも駆使して、子どもたちに宝物のメダルが届けられました。病院スタッフからは「名前を呼んでもらったことがうれしく、ゲームに入りやすかった」「指に力を入れたり目を動かしたり、それぞれが楽しさを表現していた」「普段は見たことがないような反応があった」など、驚きの声が多数あがっていました。



## 闘病中も成長を続けるこどもたち クリニックラウンに会うことが生きる力に

### ● 病棟訪問以外でもこどもたちに会うことはありますか？

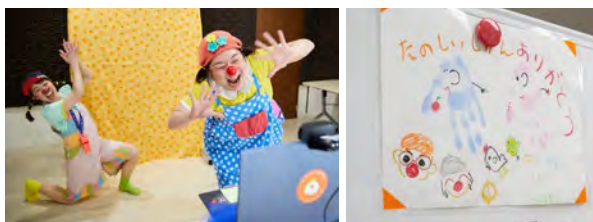
クリニックラウンのことが大好きな5歳の男子・ハルキくんが、『ロハスフェスタ® 万博 2022 秋』のH2O サンタブースに来てくれました。ハルキくんは生まれてから多くの時間を病院で過ごしていて、入院生活の中で何度もクリニックラウンと遊び、クリニックラウンの存在に勇気もらったとのこと。なんと、クリニックラウン33人全員の名前を覚えてくれているのです。そして、コロナ禍で病棟へのリアル訪問が

難しくなってしまったクリニックラウンに会うために、ロハスフェスタに合わせて体調を整え、頑張っ て会いに来てくれました。そして、クリニックラウンと一緒にステージに立ち、皿回しにチャレンジ。「クリニックラウンに会いたい」という想いが、ハルキくんの生きる力になっていることが伝わってきてうれしく思います。直接会えない時も、webでクリニックラウンの存在を身近に感じてくれていたこともうれしかったです。



### ● webの可能性も広がっていますね。

コロナ禍でリアル訪問ができない間も、webでの活動を強化してきました。2022年度のweb訪問は、全国21病院8施設・団体で、合計182回実施。回数を重ねるたびに、クリニックラウンも病院スタッフも、いろいろなアイデアや工夫を凝らし、リモートで笑顔を届ける



スキルを上げています。web訪問の他には、YouTubeを使ったライブ配信や動画配信を実施。離れていても、多くのこどもたちの支えになっています。

## 待っているこどもたちがいる それが、活動の原動力

### ● 印象深いエピソードはありますか？

私たちが帰ることを知った時、シャワーを中断してびしょ濡れで出てきて「また来てね！」と叫んだこどもがいました。こどもたちにとってクリニックラウンはオンラインワンの存在なのだど気づき、改めて一瞬一瞬を全力で向き合う覚悟をしました。

写真右) 川島由衣さん(きゃー)



以前リアル訪問をした時、人形に名前を付けてくれたこどもがいて、web訪問でその人形を出すと思っていましたが、人形に名前を残してくれたことがうれしくて大切な絆として心に刻まれています。

写真左) 直理うみさん(う~み)

### ● 読者へのメッセージをお願いします。

実際の病棟への訪問が再開されつつありますが、暮らしの変化に伴い活動しにくくなったクリニックラウンも多く、新たな仲間を募集する予定です。待っているこどもたちがいるから、クリニックラウンをさらに育成して活動を広げたい。また、毎年8月7日(ハナの日)に阪急うめだ本店9階祝祭広場で開催している、入院中のこどもたちに笑顔を贈るイベント『レッド・ノーズ・デイ』やボランティアへのご参加、ご寄付、SNS 発信など、様々な形で活動を応援していただけるとありがたいです。



今回はオンラインイベントでしたが、リアルの病棟訪問にもご一緒することがあります。戸惑っていたこどもが数分後には“こども時間”を取り戻し、保護者の方も驚く久々の笑顔に。クリニックラウンの訪問後は病棟全体の緊張感

が少しほぐれ、ほんわかした空気が残ります。クリニックラウン発祥のオランダのように、日本全国どここの小児病棟でもクリニックラウンの訪問が当たり前になるよう、多くの方々に知っていただけるお手伝いを続けたいと思います。

# 2年半ぶりに会場で開催!

土曜日の午後はH2O サンタチャリティトークイベントが、2022年10月から阪急うめだ本店 9階 祝祭広場で復活しました。

## 土曜日の午後はH2O サンタチャリティトークイベント

開催:2022年10月~2023年3月  
会場:阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

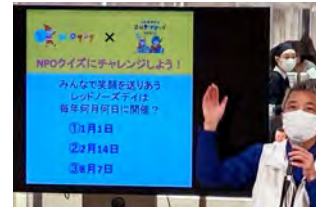
多い時には約400人のお客様が座られている、祝祭広場の大階段。こどもに関わる社会課題やその解決に取り組む社会貢献団体の活動を、多くの人に知っていただくきっかけとして、チャリティトークイベントを開催しています。

最初はあまり興味がなさそうだったお客様も、話が進むにつれて少しずつうなずいてくださるようになり、最後には多くの方から拍手をいただきました。トークイベント終了後には、団体スタッフにさらに詳しい話を聞きに来られるお客様の姿もあり、社会貢献団体の活動内容をリアルに聞くことができるイベントとして好評です。



### チャリティトークイベントとは?

土曜の午後に社会貢献団体のスタッフをお招きし、インタビュー形式で活動現場のリアルをお伝えするイベントです。



トークイベントを聞くと答えがわかる、NPOクイズを出題。



正解者にはH2Oサンタオリジナルクリアファイルをプレゼント。



レポート:  
H2Oサンタ事務局 森田英里

イベント情報はホームページをご覧ください



10/15  
公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所 (里親・養親家庭をさがす活動)  
ケースワーカー 山上有紀さん  
リアル会場は反応がダイレクトにわかるので、やはり最高です!



11/5  
認定NPO法人児童虐待防止協会 (児童虐待防止のための活動)  
理事 川本典子さん  
児童虐待防止運動のシンボル“オレンジリボン”を知ってください。



11/19  
認定NPO法人ブル・ボランティア (障害児へ水泳の体験を提供)  
事務局長 織田智子さん  
泳げるボランティアが不足しています。泳げるボランティアを大募集中です。



1/21  
NPO法人オーシャンゲート ジャパン (障害があるこどもたちも楽しめるダイビング体験の提供)  
代表 白杉芳彦さん  
障害があるから…と諦めずに、海の素晴らしさに触れてほしいです。



1/28  
あかりバンク【認定NPO法人ノーサイド】 (病棟などに手作りの癒やしのあかりを贈る)  
代表 橋田裕司さん  
ひとりでも多くの方に、あかりバンクの活動に関わっていただきたいです!



2/4  
NPO法人しぶたね (病気のこどものきょうだい支援)  
理事長 清田悠代さん  
“きょうだいさん”が安心して過ごせる社会を目指しています。



12/10  
あかりバンク【認定NPO法人ノーサイド】 (病棟などに手作りの癒やしのあかりを贈る)  
代表 橋田裕司さん  
会場装飾として、『不思議の国のアリス』のあかりを制作しました。



12/17  
NPO法人弱視の子どもたちに絵本を (視覚障害のこどもたちの支援)  
理事 田中加津代さん  
全盲や弱視のこどもたちの素晴らしい才能を、多くの方に伝えたいです。



1/14  
公益社団法人アジア協会アジア友の会 (きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)  
副事務局長 熱田典子さん  
3月22日の“世界水の日”を、みんなで盛り上げましょう!



3/4  
NPO法人おおさかこども多文化センター (外国にルーツを持つこどもたちへの教育支援)  
副代表 村上自子さん  
ブラジルから日本に来た男の子の物語を、ポルトガル語と日本語で紹介しました。



3/11  
認定NPO法人日本クリクラウン協会 (長期入院生活を送るこどもたちの支援)  
クリクラウン るんるん&きゃー  
どんな状況でも、“こどもがこどもらしく過ごせる時間”と一緒に作っています。



3/18  
NPO法人つなげる (多胎児家庭(双子・三つ子など)のつながりを支援)  
代表 中原美智子さん  
多胎児の誕生が、当たり前前に喜ばれる社会になるよう活動しています。

# チャリティーの輪が広がっています。

NPO フェスティバルや「世界にひとつだけのブライス」チャリティーオークション、チャリティーダンスフェスティバルの開催、ロハスフェスタへの出展などを行い、たくさんの方とつながりました。

第16回  
**NPO フェスティバル**  
開催:2023年2月16日(木)~27日(月)  
会場:阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

**NPO フェスティバルとは？**  
世の中にまだ広く知られていない、子ども支援に取り組む社会貢献団体の有意義な活動をご紹介します、寄付を募るイベントです。



NPO 展示会では団体スタッフに常駐いただき、パネルと動画で全19団体の活動をご紹介します。NPO クイズには2,250人が参加。熱心に団体の活動内容を聞いてまわる学生さんを多く見受けました。チャリティートークイベントは全84ステージ開催。かつて子ども食堂に通い、現在はボランティア側で活躍中の若者の登壇もあり、しんどい子どもたちの現状を伝えていただきました。気軽にチャリティーに参加できるおもしろ募金箱は、バスケットボール募金箱が新登場。“おもしろ募金箱を

寄付集めに使いたい”と、大学や企業からの問合せもありました。集まった募金の全額を、ブース出展の19団体に等分に寄付しました。また、今回は、ボランティアとして阪急阪神百貨店の従業員23名も参加し、社会貢献団体の活動について理解を深めました。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



## 水について考える機会に 第2回“水”写真コンテスト

3月22日は“世界水の日”。きれいな水がないアジア地域に井戸を贈る活動に取り組まれている、公益社団法人アジア協会アジア友の会が“身近な水について多くの人に考えてもらいたい”と、水をテーマにした写真コンテストを開催。1次審査を通過した20点を会場に展示しました。会場には投票箱を設置。会期中、700件を超える投票があり、上位5作品が決定!入賞作品はwebでご覧いただけます。



第2回“水”写真コンテスト  
入賞作品はこちら

### 参加団体の声

**公益社団法人アジア協会アジア友の会**  
(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)



副事務局長 熱田典子さん

生活用水の欠乏が深刻なアジア18か国70提携団体を通じて、安全な水を贈る活動や、村の自立支援を行っています。これまで43年間で、2,211基の井戸を設置しました。NPOフェスティバルは第1回から参加。活動を周知でき支援の輪が広がる、阪急うめだ本店ならではの取り組みに感謝です。

**認定NPO法人難病の子ども支援全国ネットワーク**  
(難病の子どもと家族のつながり作り)



専務理事 福島慎吾さん (写真左)  
部長 本田睦子さん (写真右)

病気や障害を持つ子どもやそのご家族を、相談・交流・啓発という3つの方向から支援。専門家や先輩家族による相談、サマーキャンプでの家族間交流のサポート、機関誌発行を行い「仲間とつながりたい」という声に答えています。NPOフェスティバルは初参加。団体同士のつながりができてうれしいです。

**一般社団法人チャームینگケア**  
(病気や障害のある子どもたちや家族のためのECモールを運営)



広報 石嶋壮真さん (写真左)  
代表理事 石嶋瑞穂さん (写真右)

子どものための医療ケアグッズをオンラインストアで販売しています。この会場はグッズを手にとっていただく良い機会になり、意義があると思いました。小児がんを克服し、活動のきっかけとなった中学生の息子は、チャリティートークで登壇し、活動についてみなさまにお話ししました。

## イベントレポート

### 「世界にひとつだけのブライス」 チャリティーオークション

開催：2023年2月16日(木)～27日(月)  
会場：阪急うめだ本店 9階 祝祭広場



阪急うめだ本店の人気ブランドのご協力によりデザインされた、オリジナル衣装をまとったブライسدール。これらをオークション形式で販売するチャリティーイベントが、2年ぶりに復活。今回も、華やかなドレスや個性的なきものなどを身にまとった、49体の魅力あふれるブライسدールが勢揃い。約600の方が入札にご参加くださり、すべて落札されました。売上げから人形本体原価を差引いた全額(2,951,007円)を、第16回NPOフェスティバルでご紹介した19団体に、等分に寄付しました。

また、初の試みとして、阪急うめだ本店6階クリスタルサロンにて、阪急阪神クリスタル会員様に向けた先行展示と入札を実施しました。



レポート：H2Oサンタ事務局 中田大三



報告ブログはこちら

## 寄付報告

### トルコ・シリア地震救援金募金 ご協力ありがとうございました。

トルコ・シリア地震により被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。H2Oサンタでは、H2Oリテイリンググループの各施設において、2023年2月11日(土・祝)～28日(火)まで、H2Oサンタ救援金募金を実施しました。お客様からの募金にH2Oリテイリンググループ各社および従業員からの寄付金を加え、日本赤十字社「2023年トルコ・シリア地震救援金募金」に8,985,344円を寄付させていただきました。ご協力いただきまして、ありがとうございました。



### 第8回H2Oサンタ チャリティーダンス フェスティバル

開催：2022年11月20日(日)  
会場：阪急うめだ本店 9階 阪急うめだホール

ダンスを観ること・披露することが社会貢献につながるイベントを、2年ぶりに開催。入場料(消費税除く)と出演者からの募金の合計578,000円を、病児に関わる支援活動を行う3つの団体に等分に寄付いたしました。



レポート：H2Oサンタ事務局 森田英里



報告ブログはこちら

### ロハスフェスタ®万博 2022 秋

開催：2022年11月12日(土)・13日(日)  
会場：大阪・万博記念公園 東の広場

社会貢献団体と地域の方々をつなぐことを目的に出展し、こども支援に取り組む4団体をご紹介。2日間で1,000人を超える方にNPOクイズにご参加いただきました。親子で会話をし、楽しみながらチャリティーに参加するきっかけにさせていただきました。



レポート：H2Oサンタ事務局 中田大三



報告ブログはこちら

## オンラインNPOクイズ

3問のクイズに全問正解し、アンケートにお答えいただいた方の中から  
抽選で毎月2名様に、  
『H2Oサンタオリジナルタオル』をプレゼント



クイズはこちらから

◎応募締切日：2023年6月～9月の毎月月末  
◎当選者発表：プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

阪急阪神百貨店で働く 53名の従業員がボランティアに参加。

H2O サンタのイベント運営サポートとして、『ロハスフェスタ® 万博 2022秋』や『第16回 NPO フェスティバル』にも、従業員ボランティアが参加しました。



天王寺動物園でワークショップのお手伝い  
受入先:あかりバンク  
[認定NPO法人ノーサイド]  
(病棟などに手作りの癒やしのあかりを贈る)



ロハスフェスタ®万博運営サポート  
受入先:一般財団法人H2Oサンタ



小児病棟にいる子どもたちに贈るクリスマスカードを制作  
受入先:認定NPO法人日本クリニックラウン協会  
(長期入院生活を送る子どもたちの支援)



弱視・全盲の子どもたちの芋ほり体験をサポート  
受入先:NPO法人弱視の子どもたちに絵本を(視覚障害の子どもたちの支援)



手づくりで星形ランプ制作  
受入先:あかりバンク  
[認定NPO法人ノーサイド]  
(病棟などに手作りの癒やしのあかりを贈る)



ボランティアシェフ  
受入先:NPO法人西淀川子どもセンター  
(こどもの食事・教育支援)



福給発送ボランティア  
受入先:公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所  
(里親・養親家庭をさがす活動)



NPOフェスティバル運営サポート  
受入先:一般財団法人H2Oサンタ



チャリティーグッズの販売  
受入先:認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン  
(貧困や差別から子どもを自由にする活動)

コロナ禍を経て、H2Oサンタが支援する社会貢献団体が、ボランティア募集を再開されました。ボランティア参加者からは「誰かの役に立てたことを実感できて、充実した一日でした」「様々な社会課

題があることを知った。今後も応援したい」などのうれしい声が多数ありました。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



寄付額合計 15,399,818円

チャリティーガイドやイベント、web募金で集まった寄付金を、60団体へ寄付いたしました。みなさまのご協力ありがとうございました。

- 認定NPO法人アクセス  
- 共生社会をめざす地球市民の会
- 認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク
- 認定NPO法人国連UNHCR協会
- 認定NPO法人国境なき医師団日本
- 認定NPO法人児童虐待防止協会
- 認定NPO法人ジャパンハート
- 認定NPO法人女性と子ども支援センター  
ウィメンズネット・こうべ
- 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
- 認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク
- 認定NPO法人日本クリニックラウン協会
- 認定NPO法人ノーサイド(あかりバンク)
- 認定NPO法人ノーベル
- 認定NPO法人兵庫介助犬協会
- 認定NPO法人ふぁそらぼ (FaSoLabo) 京都
- 認定NPO法人プール・ボランティア
- 認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
- NPO法人アイケアキッズ (i-care kids) 京都
- NPO法人アスロン
- NPO法人あっとオーティズム
- NPO法人あっとすくーる
- NPO法人おおさかこども多文化センター
- NPO法人オーシャンゲート ジャパン
- NPO法人関西こども文化協会
- NPO法人キャップセンター・ジャパン
- NPO法人子どもセンター ぬっく
- NPO法人子どもデザイン教室
- NPO法人コンセント
- NPO法人サイレントボイス
- NPO法人しぶたね
- NPO法人ジャーダック (JHD&C)
- NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
- NPO法人障害者地域生活応援団あかね
- NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご
- NPO法人全国不登校新聞社
- NPO法人タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト
- NPO法人チャイボラ
- NPO法人つなげる
- NPO法人つなご
- NPO法人西成チャイルド・ケア・センター
- NPO法人西淀川子どもセンター
- NPO法人日本こども支援協会
- NPO法人日本サービスドッグ協会
- 公益財団法人関西盲導犬協会
- 公益財団法人きずな育英基金
- 公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金
- 公益財団法人民際センター
- 公益社団法人アジア協会アジア友の会
- 公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所
- 公益社団法人こどものホスピスプロジェクト
- 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- 公益社団法人小さないのちのドア
- 社会福祉法人大阪ボランティア協会
- 社会福祉法人熊本県社会福祉協議会
- 社会福祉法人日本ライトハウス
- 社会福祉法人兵庫盲導犬協会
- 一般社団法人チャーミングケア
- 一般社団法人ニュールック (new-look)
- 一般社団法人ミナファミリー
- 日本赤十字社
- 大阪府子ども輝く未来基金





一般財団法人H2Oサンタは、H2Oリテイリンググループの社会貢献団体です。  
こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的とした  
4つの活動を行っています。

### 1 社会貢献団体と連携した啓発・募金活動

展示会やイベントで様々な団体を紹介し、寄付を募る活動を行っています。

### 2 寄付のためのイベント

寄付金を集めるための販売会・展覧会・ダンスイベントなどを開催しています。

### 3 ボランティアの仲介

ボランティア活動に参加していただける方々と社会貢献団体をつないでいます。

### 4 調査・発表

こどもたちに関連する諸問題を調査し、本誌などで紹介しています。

## H2Oリテイリンググループ

百貨店、スーパーマーケットなど小売業を核とし、  
地域のみなさまの生活に貢献する生活総合産業グループです。



## 賛助会員ご加入のお願い

H2Oサンタの活動を継続するためには、みなさまからのご支援が必要です。  
活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入よろしくお願ひいたします。

【会員種別】	【年会費】
法人会員	1口 50,000円
個人会員	1口 5,000円

右記の  
二次元コードから  
お申込みください。



法人会員様  
一覧



個人会員様  
一覧



一般財団法人H2Oサンタ事務局  
TEL:06-6313-9304 (10:00~18:00) ※火・日曜以外  
Mail:h2osanta@h2o-retailing.co.jp

